令和8年11月16日（月）いちょう もみじ やまぼうし　記入者 ：柿崎　国沢

今日の主な活動：園庭遊び

＜夏、おわる。＞

寒い日が続いて、雪も降りました。少しの雪でも子どもたちは大興奮でしたね。夏の間、たっぷりと遊んだ砂場の道具や三輪車、ブルドーザーなどを洗い、しまう準備をしました。車が大好きな年少の子たちは「洗車みたいだね～」と言いながら、ピカピカにするのを楽しんでいました。





＜声が揃うって気持ちがいい！＞

　今日のエゾオオカミ物語練習は、役決めが終わった年中と一緒に。

人数が増えると、息を合わせてセリフを言わないと、よく聞こえません。所々、息がぴったり合いセリフが決まると、演じる側も見ている側も、気持ちがいい！
そんな心地よさも感じながら、練習を進めています。
　年中も、自分の出番やセリフが分かっていて、自信をもって演じていましたよ。

＜遊びから育っていくもの＞

　数日前から、腰壁の見切に、カプラを積み重ね遊ぶ姿が見られていました。
　毎日、積み方を変えて楽しんでいるのですが、今日は色付きのカプラを１つずつ、真剣な眼差しで積み重ねていました。

　微妙なバランスや力加減、積み重ねの向きや形、単純なように見えて、色々なことを同時に考えながら、積んでいることが伝わります。
集中力や根気も必要です。
一つのことに集中している眼差しや表情は、カッコよく見事です。

